



さつまいも掘れたぞ

10月22日、板原町の畑で約40組の親子らが参加し、食育イベント「わくわく農業体験収穫祭」を開催しました。

当日は天気が心配されましたが、無事開催することができ、6月の梅雨のあいまに植え付け



たさつまいもなどを収穫しました。午後からは、保健センターで、栄養士や調理師が直径1m 20cmのパエリア鍋を使って調理した枝豆入りパエリア（150～200人分）やさつまいもスープを試食しました。



安心感を与える病院を目指す

10月22日、市立病院で「おづ病院ふれあいまつり」が開催されました。

心配された天候もなんとか持ち直し、屋外では上條幼稚園の園児たちのお遊戯もできまし

た。駐輪場付近では輪投げやスーパー・ボールすべりなどの模擬店、2階では健康相談やバザーなどが出店され、たくさんの人でぎわいました。



ニット謝恩セール



毛布謝恩セール

掘り出し物を探しだせ！
11月5日・6日、泉大津駅東側ロータリー付近で「毛布謝恩セール」が開催されました。5日は雨が降りましたが、毎年恒例のセールは買い物客たちでぎわいました。また、6日にはテクスピア大阪で「ニット謝恩セール」も開催され、会場は掘り出し物を探す買い物客であふっていました。

まちの話題

Izumiotsu Town Topics



泉大津で起こったさまざまなできごとやイベントを、写真とともにお届けします。



ビル倒壊事故救出訓練



総合防災訓練を実施

海上で行う防災訓練は初めて

11月5日、泉大津旧港で総合防災訓練を実施しました。海上で行う防災訓練は初めての試みで、湾内での海上訓練には、堺海上保安署、大阪水上警察署などの船舶が参加、陸上訓練には泉大津警察署、陸上自衛隊、市消防本部、市消防団などの防災関係機関、自治会、自主防災組織、ボランティア団体などの地域団体や企業を含む30団体約1,000人が参加し、住民の防災意識の高揚や地域の防災力の向上を図りました。



大会の様子



ナイスショットが続出！

自治会連合会主催「ふれあいパークゴルフ大会」が11月6日に開催されました。

大会には約250人が参加し、参加者たちは18ホール全長約1,000mのコースを回り、それぞれ親交を深めました。11月15日には、市役所にて表彰式も行われ、成績優秀者などが表彰されました。



調査研究結果をまとめる

教育委員会と織編館では、昨年度の調査研究成果の報告として、研究紀要『おほつ研究』vol. 8を刊行しました。

内容は「緑照寺のソテツ群植について」「議員と人力車—明治交通史観見一」「史料紹介 泉大津市立穴師小学校 学校沿革誌」の各項目です。生涯学習課と織編館で1冊500円で販売しています。問合 生涯学習課（市役所3階）



講演録を発刊

池上曾根史跡公園協会は、平成21年度に開催したフォーラム「匠の世界～伝統の技・現代の技～」の講演録を刊行しました。

内容は「仏像修復と伝世」「私のハンマー人生～新幹線とともに～」「お菓子の色と形」「町工場で刻む世界のリズム」の各項目です。池上曾根弥生学習館で1冊500円で販売しています。

問合 池上曾根弥生学習館（☎20・1841）



古池公園に壁画誕生！

バックネット裏が大きなキャンバスに
10月12日～16日、古池公園で、第2回「絵のあるまちづくり」プロジェクトが行われ、のべ100人の親子が参加しました。このプロジェクトは景観市民会議「景観人の集い」とあすとホールが地域の皆さんといっしょに景観づくりと落書き防止を目的として、バックネット裏を大きなキャンバスに見立てて、公園で見かける風景・花・鳥・虫にちなんだ壁画を描きました。お近くにお立ち寄りの際はぜひご覧ください！

なお、この壁画に使用したペイントは、日本ペイント㈱近畿支店大阪営業所から寄付していただきました。



秋の味覚を楽しみました

10月23日に第3回ナンバーワンフェスタが関西国際空港の南イベント広場で開催され、シェア日本一または発祥地の特産品を持つ全国の22自治体が集まりました。

会場では、静岡県磐田市の海老芋を使ったコロッケや宮崎県日向市のみやざき地鶏のやきとりなどが販売され、入場者はさまざまな秋の味覚を楽しんでいました。また、ゆるキャラたちも集合し、子どもたちに大人気で、いっしょに写真に写るなど自慢の商品PRに一役かっていました。



非行のない明るい祭りを目指して

青少年対策協議会は、10月8・9日のだんじり祭りの実施に伴い、非行のない明るい祭りとなるよう、市内の大津地区、穴師地区、上條・条東地区、条南地区の4地区において、夜遅くまで青少年非行防止パトロールを実施しました。



みんないっしょに掘りました

11月2日、上條幼稚園の園児たちが親子でさつまいも掘りを体験しました。

これは、JAいづみの営農教育事業の一環として行われたもので、畑に集合した園児たちは先生の開始の合図とともに、親子でいっせいに掘りはじめ、たくさんのかたちのさつまいもを収穫しました。



おもいおもいの織物を作成

織編館では、ボランティア講師による手織り体験講座「マフラーを織る」を開催しました。参加者の皆さんにはボランティア講師の指導のもと、手織機を使っておもいおもいの織物を作成しました。



貴重な文化遺産です

市内の歴史遺産や文化財などを顕彰する「泉大津ふるさと文化遺産認定制度」に基づき、市文化財保護委員会は10月17日付けで「森村境石造物群」（曾根町1丁目）を認定しました。「せきの地蔵」「足神」などの石造物15基で構成される森村境石造物群は旧森村の境に位置し、村境を守る神としての性格を持つ貴重な文化遺産です。



力作ばかりが勢ぞろい！

10月27日、市役所3階大会議室で平成23年度防火図画コンクール入賞者の表彰式が行われました。市内各小・中学校の児童・生徒に広く募集し1,783点の応募があり、市長賞・消防長賞・教育長賞・協会長賞の15点が表彰されました。

なお、入賞者は次のとおりで、入賞作品は消防本部ホームページで閲覧できます。

入賞者（敬称略） ▷市長賞…今林麻彩美（東陽中2年）、豊浦風羽（楠小1年） ▷消防長賞…堀内美紗子（東陽中2年）、荒木来晴（穴師小2年）、清家真希（条東小2年） ▷教育長賞…綾井奈美（小津中2年）、宮本美妃子（小津中2年）、奥田りお（条南小1年）、鳴瀬絢子（条南小1年）、山村真央（穴師小1年） ▷協会長賞…池佑芽（小津中2年）、小林彩花（小津中2年）、村橋栞（東陽中2年）、吉松百々香（条南小1年）、武並杏果（楠小1年）



優れた表現力で聴衆を魅了

10月1日、和泉市コミュニティセンターで開催された「第4回三市一町中学生のメッセージ」で、小津中学校の久岡悟朗さんが最優秀賞を受賞しました。

この大会は、青少年がしっかりと自分の考えをまとめ表現する力を養うことと、交流を深め学び合うことを目的として開催されているものです。当日は、三市一町地区の各中学校から18人の生徒たちが、さまざまな演題で自分の夢や感動を訴えました。久岡さんは、自分自身の生徒会活動を通して学んだことを「ひとの心～生徒会活動を通じて」という演題で演説し、その内容もさることながら、身振り手振りを交え、一人ひとりに訴えかけるような優れた表現力で聴いていた人々を魅了し、審査員の満場一致で見事、最優秀賞を勝ち取りました。

